

マツバラン

Psilotum nudum (L.) Beauv.マツバラン科
Psilotaceae

カテゴリー

大分県 準
環境庁 II

- 選定理由** 宮城県以南に広い分布域をもつ。かつては県内に広く分布していたが、開発の影響を受けたり、園芸用に採取されることが多く、生育地が年々少なくなっている。
- 県内分布** 中津・宇佐低地, 耶馬溪・国東丘陵地, 日田低地・丘陵地, 別府湾沿岸域, 大分川・大野川丘陵地, 豊後水道域, 大野川上流域
- 分布域** 本州(宮城, 石川県以西)・四国・九州(福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島)・沖縄
韓国済州島, 中国南部から世界の熱帯・亜熱帯
- 生育環境** 低地や丘陵地の岩壁の割れ目や樹幹。
- 現 状** 岩面の掘削や吹付工事などにより消滅したり, 個体数が減少している生育地がある。
- 備 考** 国立・国定公園指定植物 [阿蘇くじゅう, 耶馬日田英彦山, 祖母傾]

ヒメスギラン

Lycopodium chinense Christヒカゲノカズラ科
Lycopodiaceae

カテゴリー

大分県 II
環境庁 掲載なし

- 選定理由** 北海道から九州にかけて広く分布し, 落葉広葉樹林帯にやや希に生じる。本県では遷移進行や自然林の伐採などによる生育環境の悪化が懸念される。
- 県内分布** 九重火山群, 由布・鶴見火山群, 祖母・傾山地
- 分布域** 北海道, 本州, 四国, 九州(長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島)
朝鮮半島, 中国, ロシア東部, カナダ
- 生育環境** 低山地のコケの生えた岩上や樹幹に着生。
- 現 状** 生育地が減少しており, 現在生育が確認できているのは数か所である。
- 備 考** 国立・国定公園指定植物 [阿蘇くじゅう, 祖母傾]

ヒモラン

Lycopodium sieboldii Miq.ヒカゲノカズラ科
Lycopodiaceae

カテゴリー

大分県 IA
環境庁 IA

- 選定理由** 九州南部以外ではごく希に分布し, 園芸用採取や森林伐採などにより絶滅の危機に瀕している。本県でも現存する生育地は数か所で, 絶滅の危険性が極めて高い。
- 県内分布** 英彦山・犬ヶ岳山地, (玖珠丘陵地・山地)
- 分布域** 本州(伊豆半島・東海道・紀伊半島・隠岐), 四国, 九州(熊本・大分・宮崎・鹿児島)・沖縄
韓国済州島, 中国, 台湾
- 生育環境** 丘陵地や低山地の林内の岩上や樹幹に着生。
- 現 状** 生育を確認できる所は数か所で, 個体数も極めて少ない。「玖珠丘陵地・山地」の生育地は風水害により消滅した。